

# 平成30年度 地球温室効果ガス排出量

①使用量等

項目	単位	数量
1 ガソリン ・公用車、軽トラ等	L	3,333
2 軽油 ・2tトラック等	L	1,091
3 灯油 ・汚泥乾燥用	L	24,643
4 LPG 溶融 汚泥	kg	429,895
		0
計		429,895
5 電気使用量	kwh	6,685,092
6 水道使用量 畑地かん漑用水	m <sup>3</sup>	15,568
		21,680
計		37,248
7 一般廃棄物焼却 (連続溶融)	t	14,304
8 し尿処理施設 (高負荷脱窒素処理) 生ごみ	m <sup>3</sup>	56,353
	t	642
9 リサイクル施設処理量	t	1,423
10 車両の走行 ガソリン 軽油	km	11,640
		8,895
		計

走行距離 ※運行日誌から

1 CO<sub>2</sub>換算排出量 温暖化係数=1

項目	単位	使用量	排出量(kg)	CO <sub>2</sub> 換算量(t)	換算後の割合
1 ガソリン ・公用車、軽トラ	L	3,333	7,736	7.74	0.080%
2 軽油 ・2tトラック(2台)	L	1,091	2,820	2.82	0.029%
3 灯油 ・汚泥乾燥用	L	24,643	61,337	61.34	0.632%
4 LPG 溶融 汚泥	kg	429,895	1,288,975	1,288.98	13.284%
		0	0	0.00	
計		429,895	1,288,975	1,288.98	
5 電気使用量	kwh	6,685,092	2,928,070	2,928.07	30.177%
7 一般廃棄物(連続燃焼式) (うち廃プラスチック)	t	12,898	5,116,172	5,116.17	52.727%
		184,699.00			
8 し尿処理施設		なし	0		
計			9,405,110.00	9,405.11	96.929%

※ 廃プラ以外は、生物起源であるので、焼却によるCO<sub>2</sub>の排出は算定結果に含めない。

2 メタン換算排出量 温暖化係数=25

項目	単位	走行距離	排出量(kg)	CO <sub>2</sub> 換算量(t)	換算後の割合
8 ガソリン(普通乗用車) ガソリン(軽貨物車) 軽油(普通貨物車) 軽油(特殊用途車)	km	10,178	0.10	0.003	0.000033%
	km	1,462	0.02	0.001	0.000005%
	km	705	0.01	0.000	0.000002%
	km	8,190	0.11	0.0027	0.000025%
		処理量			
6 一般廃棄物 (連続燃焼式)	t	14,304	13.59	0.340	0.003501%
7 し尿処理施設 (高負荷脱窒素)	m <sup>3</sup>	56,353	281.77	7.044	0.072598%
計			295.60	7.391	0.076168%

3 一酸化二窒素換算排出量 温暖化係数=298

項目	単位	走行距離	排出量(kg)	CO <sub>2</sub> 換算量(t)	換算後の割合	
8	ガソリン(普通乗用車)	km	10,178	0.30	0.089	0.0009%
	ガソリン(軽貨物車)	km	1,462	0.03	0.009	0.0001%
	軽油(普通貨物車)	km	705	0.01	0.003	0.0000%
	軽油(特殊用途車)	km	8,190	0.200	0.060	0.0006%
処理量						
6	一般廃棄物 (連続燃焼式)	t	14,304	811.04	241.690	2.491%
7	し尿処理施設	m <sup>3</sup>	56,353	163.42	48.699	0.502%
計				975.000	290.550	2.994%

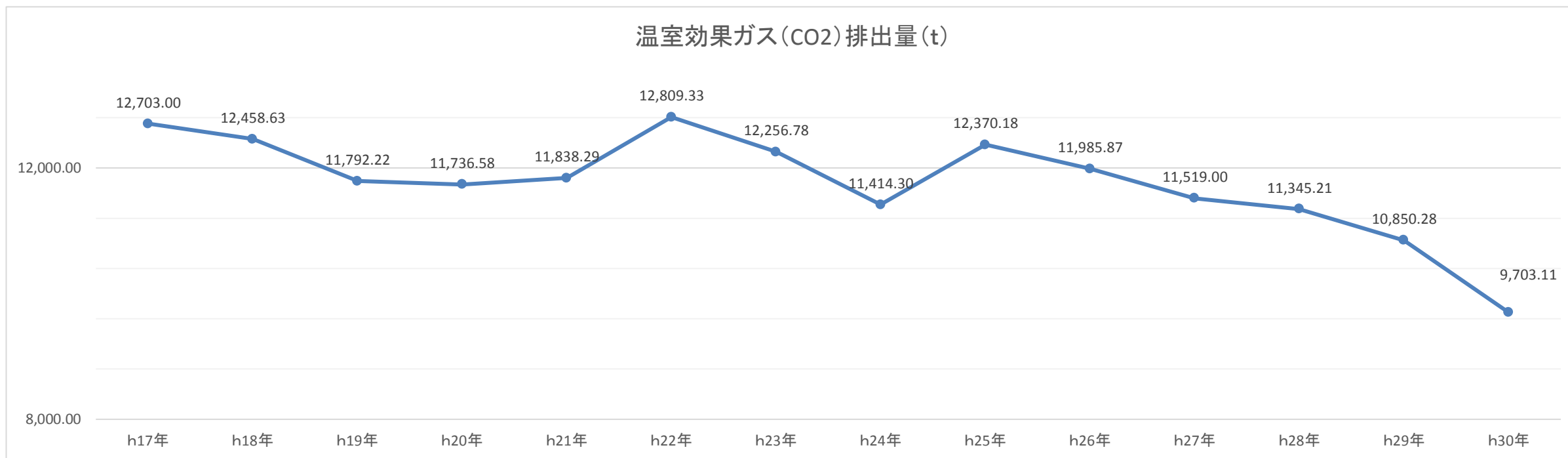
※し尿については t=kl=m<sup>3</sup>

4 燃料使用量の活動別ハイドロフルオロカーボン(HFC)排出量 温暖化係数=1,430

項目	単位	台数	排出量(kg)	CO <sub>2</sub> 換算量(t)	換算後の割合	
9	カーエアコン	台	4	0.04	0.057	0.0006%
計			0.04	0.057	0.0006%	

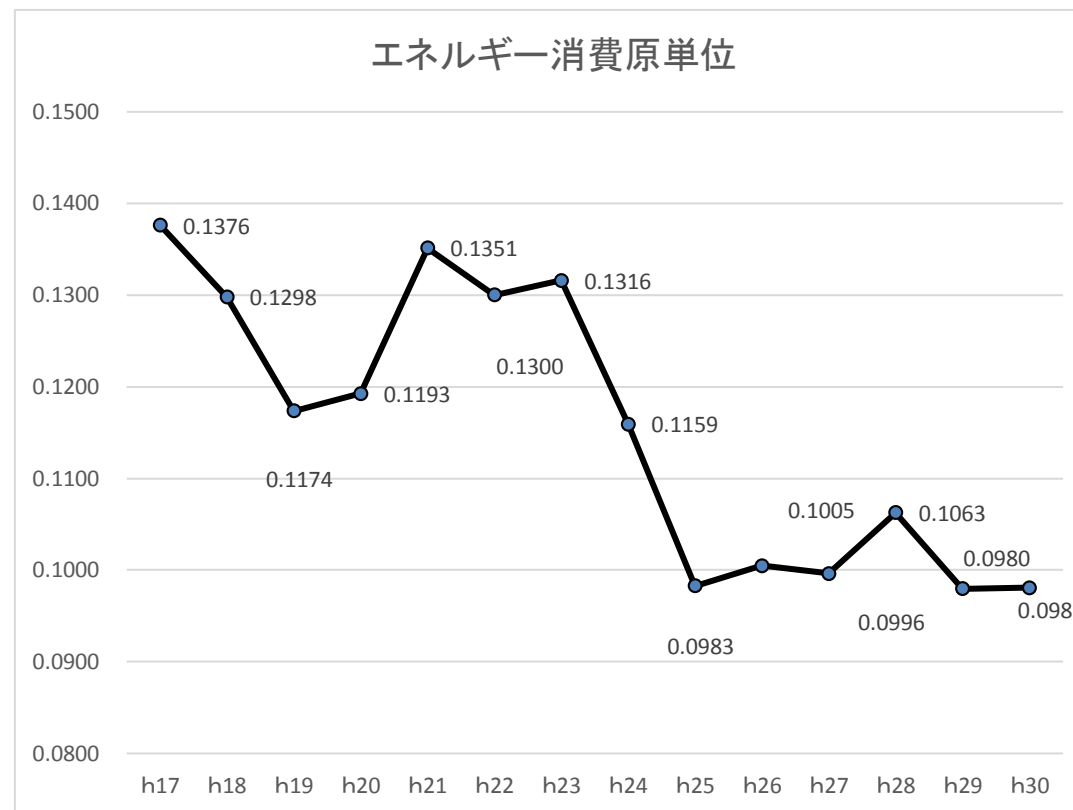
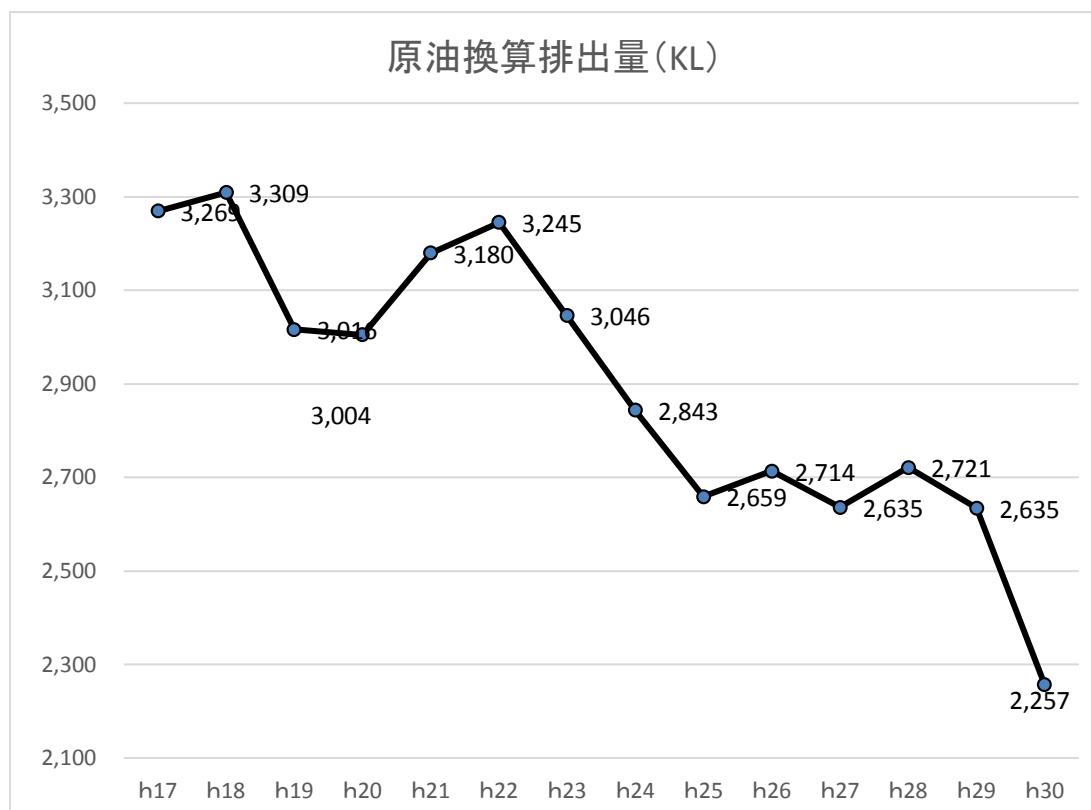
全体の温室効果ガス(CO<sub>2</sub>換算)排出量

温室効果ガスの種類	排出量(kg)	地球温暖化係数	二酸化炭素換算排出量(t)	割合(%)
二酸化炭素	9,405,110.00	1	9,405.11	96.929%
メタン	295.60	25	7.39	0.076%
一酸化二窒素	975.0000	298	290.55	2.994%
ハイドロフルオロカーボン	0.04	1,430	0.057	0.001%
パーフルオロカーボン	0.00	6,500	—	
六ふっ化硫黄	0.00	23,900	—	
計			9,703.11	100.00%



h17年	h18年	h19年	h20年	h21年	h22年	h23年	h24年	h25年	h26年	h27年	h28年	h29年	h30年
12,703.00	12,458.63	11,792.22	11,736.58	11,838.29	12,809.33	12,256.78	11,414.30	12,370.18	11,985.87	11,519.00	11,345.21	10,850.28	9,703.11

## 北松北部クリーンセンターにおけるエネルギー原油換算排出量およびエネルギー消費原単位



### 原油換算排出量

北松北部クリーンセンターで使用する電気・LPG・灯油等を原油に換算して排出量を算出したもの

原油換算排出量 = 熱量合計 (GJ) × 原油換算係数 (0.0258)

※ 使用した燃料及び他人から供給された熱・電気の熱量合計

### エネルギー消費原単位

処理量等エネルギーの使用に関係の深い値に対するエネルギーの消費原単位を表したもの

合計原単位 =  $\frac{\text{エネルギー使用量(合計)}}{\text{ごみ処理量}}$

- 原油換算排出量 (KL) H29からH30に減少した理由について
- (1) 基幹的改良工事にとまない汚泥脱水機を遠心脱水型からスライドシャフト型に変更し低動力化を図った。
  - (2) 汚泥の灯油による乾燥を中止し発酵槽設備を導入した。